

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 170 (通算 470 回)

2010 年 8 月 5 日 (木)

とにたく、先手必勝・先行着手こそ――

私立大学・短大経営の改善・強化策の新展開

～ 理事長・理事会の責務／自己分析と外部診断／学園総合力／政策支援 ～

- ※ 「私学大量破綻時代」に大学・政府はどう立ち向かうか／実践的私学改革・政策提言
- ※ 規模・ガバナンス特性／経営実態／経営分析の方策／改善計画策と実質化／政策支援の活用
- ※ 再建・精算法制と再建の原理／経営破綻状況の分析／再生プロセスと留意点／若干の提言

● 講師陣 ●

渡辺 孝 氏 / (学) 文教大学学園 理事長
 両角亜希子 氏 / 東京大学大学院 教育学研究科 講師
 影山光太郎 氏 / 影山法律特許事務所長 弁護士・弁理士
 元・(学) 東北文化学園大学 理事長

2010 年 8 月 5 日 (木) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)



日時：2010 年 8 月 5 日 (木) 10:00～16:40
 会場：剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
 麹町口より徒歩 10 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名 (資料代込) 43,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) (2 講師分) 30,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 全ての口座名<(株)地域科学研究会>
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 / Fax: 03 (3234) 4993
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/>

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 170

2010 年 月 日

私立大学・短大経営の改善・強化策の新展開

当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____ FAX _____ 連絡部課・担当者 _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (郵便振替 当日払い 銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00) 12:00	<p>□ 「私学大量破綻時代」に大学・政府はどう立ち向かうか ～日銀出身理事長が語る実践的私学改革・政策提言～ 文教大学学園 渡辺 孝</p> <p>1. 激変する私大法人の経営環境 (1) 「規制緩和」が大規模な再編・撤退を招来したある業界の例 (2) 大学は既に「構造不況業種」 (3) 目前に迫る大量破綻 (4) 「経営悪化」と「教育の質の低下」は表裏一体</p> <p>2. 個々の大学はどう立ち向かうべきか (1) 経営トップは改革の「伝道師」 (2) 惰眠をむさぼる役員・教職員をどう覚醒させるか (3) 経営トップに必要なものは何か</p> <p>3. 高等教育機関の参入退出を巡る公的政策の検証 (1) 行き過ぎた「事前規制の緩和」(「準則主義」導入)の弊害 (2) 事後評価(認証評価)の限界 (3) 経営困難校への公的対応態勢は極めて貧弱</p> <p>4. 政策提言 (1) 経営・教育情報公開制度の抜本的拡充 (2) 強力な調査指導権限を持つ公的機関の設置 (3) 相互援助機関の設置 (4) 高等教育産業再構築に向けた政府の本格的対応の必要性</p> <p>5. プロローグ～教育は国家百年の大計～ (質疑応答)</p>
13:00) 14:50	<p>□ 私立大学の経営分析と改善計画の具体方策 ～国内実態調査と米国大学の体験を踏まえて～ 東京大学大学院 両角亜希子</p> <p>1. 私立大学をとりまく経営環境 (1) 厳しさを増す私学財政の動向 (2) 今後の経営環境</p> <p>2. 戦略的経営の必要性－米国大学の経験</p> <p>3. 計画に基づく経営の実態－私高研調査から (1) 経営分析と計画の内容 (2) その実施体制</p> <p>4. 効果ある経営計画とは (1) 適切な自己評価 (2) 経営計画の実質化</p> <p>5. 大学の特性に応じた経営改善方策 (1) 規模・ガバナンス特性 (2) 大学職員の役割 (3) 文部科学省・私学事業団の政策支援の活用 (質疑応答)</p>
15:00) 16:40	<p>□ 学校法人の経営破綻の特質と事業再生方策 ～民事再生大学法人の理事長体験を踏まえて～ 影山法律特許事務所 影山光太郎</p> <p>1. 我が国の再建・清算法制と再建の原理(参:第1編第1～第3章) (1) 再建・清算法制の概要と学校法人への適用 (2) 再建の原理</p> <p>2. 大学の運営組織の特質とリスク管理 (1) 組織・運営上の問題点と検討 (2) 大学におけるリスクと対応</p> <p>3. 私立大学法人の経営破綻状況の分析と再生方策(参:第2編第4章) ～ある大学法人のケースにみる再建計画づくり～ (1) 債権者の状況(企業・金融機関、行政等その他) (2) 文科省等への行政対応 (3) スポンサーの選定</p> <p>4. 私立大学・学校法人の再建へのプロセスと留意点 (1) 民事再生法による法的手続と事業活動(参:第1編第4章) (2) 対外面:学生の募集・就職、各界への協力要請、マスコミ対応 (3) 対内面:組織内の意思疎通、規則整備、魅力ある講義、学生の活動支援</p> <p>5. 学校法人(大学・短期大学)への若干の提言(参:第1編第9章) (質疑応答)</p> <p>※参考文献(「参」と略)※ 影山光太郎著『事業再生の法律知識－民事再生法を中心とした実務と考え方－』 (2010年6月1日刊/三和書籍)の特に、第1編第1～第4、第9章、第2編第4章</p>